

# JIS

## クレーンワイヤロープ 取扱い，保守，取付け，検査及び廃棄

JIS B 8836 : 2007

(JCA/JSA)

平成 19 年 3 月 25 日 制定

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準部会 物流技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	高橋 輝 男	早稲田大学名誉教授
(委員)	石井 徹 郎	社団法人日本ロジスティクスシステム協会
	井出 廣 久	社団法人全日本トラック協会
	岩橋 俊 彦	社団法人日本産業車両協会
	小田 和 裕	日本貨物鉄道株式会社
	河合 篤	国土交通省
	佐々木 春 夫	社団法人日本包装技術協会
	庄野 勝 彦	社団法人日本産業機械工業会
	高橋 哲 也	厚生労働省
	田中 護 文	国土交通省
	永井 元	株式会社商船三井
	福本 博 二	社団法人日本パレット協会
	三浦 明	株式会社日通総合研究所
	宮部 俊 一	日本航空宇宙工業会
(専門委員)	福永 敬 一	財団法人日本規格協会

主 務 大 臣：厚生労働大臣，経済産業大臣 制定：平成 19.3.25

官 報 公 示：平成 19.3.26

原 案 作 成 者：社団法人日本クレーン協会

(〒141-0022 東京都品川区東五反田 1-13-12 五反田富士ビル TEL 03-3473-3351)

財団法人日本規格協会

(〒107-8440 東京都港区赤坂 4-1-24 TEL 03-5770-1571)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準部会 (部会長 二瓶 好正)

審議専門委員会：物流技術専門委員会 (委員長 高橋 輝男)

この規格についての意見又は質問は，上記原案作成者，厚生労働省労働基準局 安全衛生部安全課 [〒100-8916 東京都千代田区霞が関 1-2-2 TEL 03-5253-1111 (代表)] 又は経済産業省産業技術環境局 基準認証ユニット産業基盤標準化推進室 [〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1 TEL 03-3501-1511 (代表)] にご連絡ください。

なお，日本工業規格は，工業標準化法第 15 条の規定によって，少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され，速やかに，確認，改正又は廃止されます。

## 目 次

	ページ
序文	1
1 適用範囲	1
1A 引用規格	1
2 用語及び定義	1
3 ロープ	2
3.1 取付け前	2
3.2 取付け	3
3.3 保守	3
3.4 検査	4
3.5 廃棄基準	5
4 ロープの性能	11
5 関連装置の状態	11
6 ロープ検査記録	11
7 ロープの保管及び識別	11
附属書 A (参考) 検査時の注意箇所及び検査内容	17
附属書 B (参考) ロープの検査記録の代表例	18
附属書 C (参考) ロープの内部検査	20
附属書 D (参考) ロープに発生する損傷	22
附属書 E (参考) ロープの断面及びその分類記号 (RCN)	30
附属書 JA (参考) JIS と対応する国際規格との対比表	37
解 説	43